

## 業 務 内 容

## 1 名 称

「官民連携による被災者支援体制整備」に向けた災害中間支援組織の構築業務

## 2 目 的

災害中間支援組織の構築に向けたネットワークの強化、体制整備のための関係づくり等を行うもの

## 3 業務の期間

実施団体決定日から令和8年3月 10 日(火)まで

## 4 業務の内容

## (1) 富山型災害中間支援組織の設置運営に向けた調査事業

## 【想定される事業内容】

- ① 日頃から各種支援活動を展開している県内の NPO・ボランティア団体等の状況を把握
- ② ヒアリングを通じた新たな担い手の掘り起こし・確保  
(富山、高岡、新川、砺波の4地区のリーダーとなる人材・団体の確保)
- ③ 資源の過不足の確認・評価・見える化(地域、分野別リスト化等) 等

## (2) 富山型災害中間支援組織の体制構築に向けた交流会(検討会議)の開催

## 【想定される事業内容】

- ① 交流会(地域ミーティング)の開催
  - ・ 年度内に交流会(勉強会)を4地区(富山、高岡、新川、砺波)で開催
  - ・ 県内団体の関係構築・団体同士の相互理解、繰り返される被災地課題の共有
  - ・ 災害中間支援に関するノウハウを有する団体(JVOAD 等)からアドバイザーを招聘し勉強会を開催 等
- ② 災害中間支援組織の体制づくり
  - ・ 県内の既存の災害救援ボランティア連絡会等の会議体や組織等と連携を図りながら、新たに災害中間支援組織を設置するための検討 等
- ③ 三者連携模擬訓練・情報共有会議模擬訓練
  - ・ 県総合防災訓練や市町村防災訓練への参加 等

(3) 官民連携構築のための情報収集・発信

【想定される事業内容】

- ① 先進地の情報収集・意見交換
- ② 他地域(新潟県ほか)との関係構築、連携の強化
  - ・ 9月に新潟県で開催される「ぼうさいこくたい」への参加
  - ・ 11月に東京都内で開催されるJVOADフォーラムへの参加
- ③ 災害支援組織の機能及び設置に向けた取組みの周知

5 見積事業費

別紙2「事業費見積」のとおり

6 留意事項

- (1) 本事業の実施に当たっては、県及び富山県民ボランティア総合支援センターと連携して進めることとする。
- (2) 業務の内容に記載した、想定される事業内容以外の提案をしていただいても構わない。
- (3) 事業内容は、事業実施団体、県、富山県民ボランティア総合支援センターの3者間で協議の上、最終決定するものとする。
- (4) 事業費の支出については、以下のスキームにより支払うこととする。
  - ① 毎月、月末までに支払いに必要な書類(請求書等)を受注者が県へ提出
  - ② 本事業の管理事業者として内閣府から委託を受けている事業者(以下「管理事業者」という。)へ、翌月10日までに県から請求資料を提出
  - ③ 県から資料を提出した月の月末までに、管理事業者から各支払い先へ直接支払いを実施

6 その他

- (1) 本業務によって知り得た情報を第三者に漏らし、又は他の目的に使用してはならない
- (2) 業務を実施するため個人情報を取り扱うにあたっては、別記「個人情報取扱特記事項」を遵守しなければならない
- (3) 本業務によって新たに制作された成果物、その他これに類するものの著作権は、県に帰属するものとし、業務終了後も同様とする。なお、既に著作権が設定されているものについては、帰属の対象外とする
- (4) この業務内容に定めのない事項については、必要に応じて県と協議して定めるものとする。